

CONTENTS

- P1 第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体
- P2 故安倍晋三元首相国葬儀
- P3 北海道機動隊フェア / Member's Lounge 「なぜ哲学が必要なのか？」野矢茂樹氏
- P4 朝食講演会動画の配信申込について

発行所 一般社団法人  
機動隊員等を励ます会  
〒103-0025 東京都中央区  
日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館  
発行人 樋口 真哉  
TEL 03(5614)0710  
FAX 03(5614)0719  
http://www.hagemashi.com  
jimukyoku@hagemashi.com

令和4年  
11月号

# はげまし

For the Riot Policemen  
& Members

— No.557 —

## 第77回 国民体育大会 いちご一会とちぎ国体



沿道における警戒



天皇皇后両陛下が御乗車するお召自動車と自動車お列



会場周辺における警戒



スタジアム内での警戒

国民体育大会の総合開  
会式は、天皇皇后両陛下  
の御臨席のもと10月1日  
に宇都宮市のカンセキス  
タジアムとちぎで開催さ  
れた。両陛下が地方での  
公務に御臨席されるの

### 天皇皇后両陛下 2年8か月ぶりの 地方公務

開会式当日、沿道には両陛下  
を一目見ようと、約5000人  
の市民らが出迎えた(栃木県発  
表)。また、開会式には選手や  
観覧者ら1万7862人が参加  
(速報値)。午後2時すぎに両陛  
下がスタジアムのロイヤルボッ

### 栃木県警察の機動隊員が 警備警備

両陛下は選手団が入場するた  
びに盛んに拍手をおくられた。  
また、式のと行われた地元学  
生ら13000人余りによるパ  
フォーマンスでは、身を乗り出  
すようにして御観覧され、航空  
自衛隊のブルーインパルスによ  
る展示飛行の際には、空を見上

は、約2年8か月ぶりで、コロ  
ナ禍では初めてとなった。  
両陛下の国体開会式への御臨  
席は、上皇皇后両陛下から御  
引継ぎになられた重要な地方公  
務の一つである。コロナ禍前は現  
地に御宿泊され、競技観戦や産  
業関連施設の御視察などもされ  
ていたが、今回は感染状況を踏  
まえて御視察は行わず、日帰り  
日程となった。また駅周辺など  
に人が密集することをさけるた  
め、新幹線ではなく、皇居との  
往復はすべて車で御移動された。

去る10月1日から10月  
11日、国内最大のスポー  
ツ大会である国民体育  
大会が栃木県で行われ  
た。国体は新型コロナウイルス  
の感染拡大の影響  
で3年ぶりの開催となっ  
た。栃木県での国体開催  
は1980年以来42年ぶ  
り。10月1日の総合開会  
式には、天皇皇后両陛下  
が御臨席された。

は、約2年8か月ぶりで、コロ  
ナ禍では初めてとなった。  
両陛下の国体開会式への御臨  
席は、上皇皇后両陛下から御  
引継ぎになられた重要な地方公  
務の一つである。コロナ禍前は現  
地に御宿泊され、競技観戦や産  
業関連施設の御視察などもされ  
ていたが、今回は感染状況を踏  
まえて御視察は行わず、日帰り  
日程となった。また駅周辺など  
に人が密集することをさけるた  
め、新幹線ではなく、皇居との  
往復はすべて車で御移動された。

クスに御到着されると、場内か  
らは歓声と拍手があがった。  
開会式で天皇陛下は「選手の  
皆さんには日頃の練習の成果を  
十分に発揮されるとともに、改  
めてスポーツのすばらしさを実  
感しつつお互いの友情を育み、  
地元栃木県の皆さんとの一期一  
会を大切にすばらしい思い  
出を作ってください」とお言葉  
を述べられた。

上げて拍手をおくられた。  
栃木県警察の機動隊員が県外  
から特別派遣された部隊は、会  
場周辺での交通規制や奉迎者の  
安全確保、会場の不審物警戒な  
どの警戒警備を完遂した。



特別派遣部隊の移動



不審物件等の検索



会場警戒班の打合せ

～ 今月の賛助広告会員 ～

- (株)エイヴイ
- 富士興業(株)
- 合同製鉄(株)
- 藤田金属(株)
- (株)ミック
- (株)三榮商會
- 日鉄エンジニアリング(株)
- 陣上工業(株)

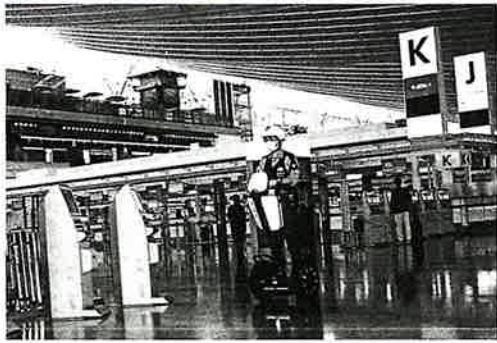
# 故安倍晋三元首相国葬儀 2万人態勢で警備



国葬反対デモを規制する機動隊(九段下)



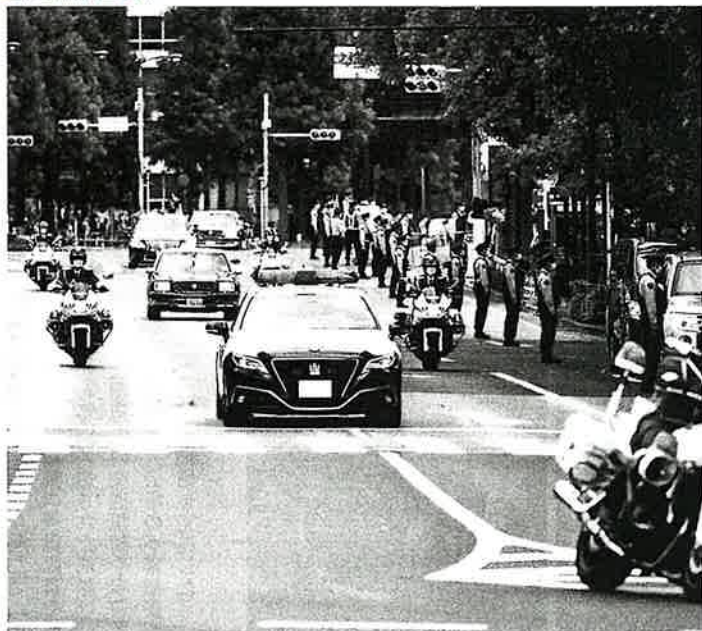
国葬儀が行われた日本武道館前



セグウェイでの警備(羽田国際空港)



警戒警備(横田基地)



国葬車列(四ツ谷駅付近)



警備犬による検索(迎賓館)

今回の国葬儀は、安倍元首相の銃撃事件を受けて要人警護の運用を抜本的に見直して以降、初の国家的行事。警視庁は国葬儀に合わせ警視総監をトップとする「最高警備本部」を設置し、全国の警察から約2500人の「特別派遣部隊」の応援を含む2万人態勢での大規模警備を実施した。

東京都内ではデモや集会が相次ぎ、国会正門前では国葬儀に反対する抗議集会が開かれ1万5000人(主催者発表)が

## 国内外から弔問客、デモや集会相次ぐなか大規模警備

去る9月27日、日本武道館(東京・千代田区)にて7月に銃撃により亡くなられた安倍元首相の国葬儀が執り行われた。国葬儀に対する賛成・反対の世論が対立し、国内外から多くの要人が弔問する状況下での実施となり、警視庁は最大時2万人態勢で警備にあたった。

会場では、危険物が持ち込まれないよう参列者への手荷物検査を徹底。テロなどが起きた際に、銃器で対応する部隊や不審なドローンに対応するための機材も配置した。一般献花台に向かう待機列にも警察官を配置し、献花者を誘導しながら、不審な動きをする人物がいなければ目を光らせた。

会場では、危険物が持ち込まれないよう参列者への手荷物検査を徹底。テロなどが起きた際に、銃器で対応する部隊や不審なドローンに対応するための機材も配置した。一般献花台に向かう待機列にも警察官を配置し、献花者を誘導しながら、不審な動きをする人物がいなければ目を光らせた。

参加した。国葬儀会場周辺で国葬儀反対派と国葬賛成派が激しい口論になる場面もあったが、機動隊員らが丁寧な言葉遣いで仲裁に入るなどし、けが人や逮捕者は出なかった。

会場周辺や大使館、要人が宿泊するホテル、要人が到着する横田基地などでは、警察官を増員して配置し、パトロールや検問を強化。要人には警護員(S P)らが計画に沿って身辺を守った。

故安倍元首相の遺骨を乗せた車列が通る沿道では、見送る多くの人々を整理・誘導するため多数の警察官を配置し、不審な人物がいなかどうかチェック

した。武道館や迎賓館周辺では、不審者が近づかないよう車両検問が行われ、要人の車列がスムーズに通行できるよう交通規制も実施された。首都高速道路は都心部の広い範囲でおよそ9時間にわたって通行止めとなり、会場周辺などの一般道も通行が規制された。さらに、不特定多数の人が訪れる都内の主要な駅や空港なども、警備を強化して不測の事態に備えた。

今回の国葬儀に伴う準備から終了までの期間、会場周辺および都内各所では大きなトラブルもなく、機動隊員等は任務を無事に完遂した。

当会は、今回の警備支援として機動隊員等に対し、栄養ゼリー合計11000個を寄贈した。

### ← 今月の賛助広告会員 →

- 平和農産工業(株)
- 住友商事(株)
- 五十鈴(株)
- 岡田運輸(株)
- 明鋼材(株)
- 日鉄ドラム(株)

# 北海道支部が参加

# 機動隊フエア

去る9月4日、北海道警察機動隊舎前及び庁舎内にて機動隊フエアが行われた。機動隊フエアは毎年機動隊員の家族や近隣住民等を招いて開催されてきたが、過去2年間は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止され、3年ぶりの開催となった。当日は警備訓練、警察大訓練、レンジャー訓練、警察術科訓練、航空隊ヘリ訓練といった各種訓練が披露され、子供緑日や展示車両・装備の記念撮影も行われた。当会からは北海道支部の須藤支部長、西村前支部長、日本製鉄(株)柳岡北海道支店長が参加。また当会からの支援品として、子供たちにプレゼントするお菓子等を寄贈した。



ヘリコプターに試乗する西村前支部長(左)と須藤支部長



賑わう隊舎前の売店



後列左から2人目が上野警備部長、前列左から須藤支部長、西村前支部長、柳岡支店長



上野警備部長より感謝状を授与される西村前支部長(右)

なお、西村前支部長には長年の功労を称え、上野泰広北海道警察本部警備部長より感謝状が贈られた。後日、西村前支部長は「このたび感謝状を頂戴いたしました。小生、支部長をただ長く(12年2か月)やらせていただいただけで、機動隊員等を励ます会や日本製鉄北海道支店の歴代の事務局長の皆さんのご尽力にはひたすら感謝しております。今年度のフエアは盛りだくさんの内容でイベントも好評でした。なかでも縁日は大盛況で、射的やスパーボールすくいなどは子供たちの長い列ができていました。来年以降も継続実施され皆さまに喜ばれることを祈念します」と当会にコメントを寄せた。

## Member's Lounge

### 機動隊員等を励ます会 9月の朝食講演会

「哲学は難しい」「役に立たない」と言われることがあります。本当にそうでしょうか。今回は哲学者であり、論理トレーニングの必要性を訴え国語教科書の編集にも携わってきた野矢茂樹氏に、「なぜ哲学が必要なのか?」をテーマにご講演いただきました。



<9月15日のゲスト>  
のやしげき  
**野矢茂樹氏**  
立正大学文学部  
哲学科教授

#### プロフィール

1954年 東京都生まれ

#### 経歴

1985年東京大学大学院博士課程修了。  
北海道大学助教授、東京大学教授を経て、  
現在立正大学文学部哲学科教授。専門は哲学。

#### 主な著書

- 『哲学の謎』(講談社現代新書)、
- 『論理トレーニング101題』(産業図書)
- 『心という難問』(講談社)
- 『増補版 大人のための国語ゼミ』(筑摩書房)
- 『哲学・航海日誌』(中公文庫)
- 『哲学探究』という戦い』(岩波書店)など。
- 『心という難問』で  
第29回和辻哲郎文化賞(学術部門)受賞。

# なぜ哲学が必要なのか?

### 1. 「哲学する」ということ

まず哲学者の言葉はいくつか引いてみましょう。例えばソクラテスの言葉で、こんな言葉があります。「いちばん大事にしなければならないのは生きることで、よく生きることだ。このよく生きるというのがどういふことなのかを巡り、哲学者はあれこれ頭を悩ませます。」

次はカントです。「君は、みずからの人格と他のすべての人格のうち存在する人間性を、いつでも、同時に目的として使用しなればならず、いかなる場合にもたんに手段として使用してはならない。他人は目的であって手段ではないというわけですね。」

次はニーチェの有名な言葉です。「事実なるものは存在せず、ただ解釈のみが存在する。これをめぐって一時間くらい話したくなる言葉です。」

そして最後に現代の哲学からサルトルの言葉です。「人間は自由の刑に処せられている。なんだかすこくかっこいい言葉で、こういう言葉を聞くともよく意味がわからないけれども、なんとなく感じるものがあるわけです。」

本来の哲学の姿というわけではありません。

少し飛躍しますが、「料理」について考えてみましょう。「料理」という言葉には二つの意味があります。一つはできあがった食品、つまり食べる料理です。多くの方は料理というとかか食べるものを通して想するかもしれません。しかし料理にはもう一つ、「料理する」という意味があります。

哲学も同じで、できあがった製品としての哲学と、「哲学する」という行為としての哲学があります。そして、本来の意味での哲学は、哲学することなわけです。私は40年くらい哲学を続けていますが、やはり楽しいものです。なぜ哲学が楽しいのか、その楽しみには二つあります。一つは美味しい料理を食べるといふ意味の楽しみがあります。哲学史には本当にすごい人たちが数え切れないほどいて、その人たちがそれぞれに洞察の深い言葉を述べ、議論をしています。それを味わうのは至福の時です。しかし本当に哲学が楽しいと思えるのは、自分で哲学をしていく時です。一流の料理人ではなくても日常的に料理をするのを楽しむことができます。同様に、どなたでもそれぞれに「哲学する」ことはできるし、楽しめると思う

のです。

### 2. 哲学史の意義

哲学は中学生でも哲学と意識せずにその問題に入り込んでいくことができます。そんな身近な問題が哲学です。敷居は低いのですが、中に入るととても奥が深いのです。

人間のあり方、生き方が哲学の問題の基本になってきますが、ソクラテス、デカルト、カント、そして現代のハイデガーもワイトゲンシュタインも、やはり我々人間はいつたいていどういふ存在であるのかを問題にしています。それはいまの我々が抱えているのと同じ問題です。だけど、だからといって哲学者の著作にそうした問題に対する正解が書かれていると思ってしまうのは「哲学する」ということにはなりません。デカルトやカントのような大哲学者でも決して誰も認めることを言っていないわけではありませぬ。そこに正解が書いてあると思ってしまうのではなく、著作を読んで栄養を吸収して、自分で考えていくことが大切です。

一時代前になりませんが哲学をしていくというのと、「どなたをおやりですか」と聞かれました。つまり、哲学イコー

### 3. 哲学のわからなさについて

今回のテーマは「なぜ哲学が必要なのか?」ですが、哲学の問題を論じていると、「そんなこと考えて何の役に立つんですか?」と聞かれます。役に立たないような学問は世の中にいくらでもあります。だけど、「何の役に立つんですか?」という問いはあまり聞かれません。それに対して「いま見ている机は実物だろうか?」他人にも心があるかどうか?「他人にも心があるかどうか?」という哲学の問題を話すと、何の役に立つんですかと聞かれます。なぜ哲学ばかりが槍玉に上るのだろうと考えたのですが、どうも、我々にはわからなかつたことがわかるようになることに対しては価値を認めやすいのです。ところが哲学はわかっていたつもりのことがわからなくなると、だから、価値を認めにくいのではないのでしょうか。しかし、わかっていたつもりのことがわから

(P4へつづく)

#### → 今月の賛助広告会員 ←

- 日本製鉄(株)
- 大阪製鉄(株)
- 芝本産業(株)
- 日鉄物流(株)
- 山陽特殊製鋼(株)
- 国見山(株)
- 太陽サカコー(株)

(P3からつづく)

「P3からつづく」  
なくならないのは、実はとても大事なのです。

哲学には三つのステップがあります。第一のステップが「わかっていたことがわからなくなる」。第二のステップが、「わからなさをとくと味わう」。そして第三のステップが「そこから一歩ずつ這い上がる」。第一のステップと第二のステップは他の学問ではあまりないことです。

そのことを説明するために、哲学の基本的な性格について述べましょう。哲学の最大の特徴はメタ的であるということです。「メタ」はギリシャ語に由来する言葉で、何かを超えていくという意味です。ある活動をしている時に、その活動からいったんステップアウトしてその活動について考えてみる。これがメタです。「自分は何でこの仕事をしているんだらう」とふと思ったりすることは、まさにメタの眼差しということになります。

#### 4. 「時間とは何か」

##### アウグスティヌスの問い

アウグスティヌスにこんな言葉があります。「時間とは何かなんてあるか。だれもわたしに問わなければ、わたしは知っている。しかし、だれか問うものに説明しようとする、わたしは知らないのだ。」

時計で時間を計ったり、約束の時間に間に合うようにしたり、実践的な観点からは時間についてよくわかっていきます。しかし、メタ的な観点から「時間とは何か」と問うと、どう答えてよいかわからなくなるのです。メジャーで距離を測る時には端から端、両端に目盛を当てます。けれど時間ときたらどうだ、とアウグスティヌスは言います。「未来はまだ来ていない、過去はもうない、なのになにによって時間が計れるんだ」と。これがアウグスティヌスが時間について発した問いの一つです。屁理屈にしか思えませんが、そう言われると

すぐには答えられませんが。

最初に「時間とは何か」と問うたときには、まだ何を問題にしたいのかはつきりしていません。それをアウグスティヌスは「時間が計れるのはどうしてか?」という形で問いを立て直していきます。こんなふうな問題を明晰に切り出していくのは、まさに哲学的技量とすべきものです。哲学の問いは最初はぼんやりとした形で現れます。「時間とは何か」などと大上段に構えても頭は働かせません。それをより明確な、自分の頭で考えていけるような形に問い直していく。ここに哲学的技術の最大のポイントがあります。

哲学の第二のステップは「わからなさをとくと味わう」とことだといいました。モヤモヤした問いの中に潜り込み、これは一体なんだらうと問いの姿を見極めようとする。これがわからなさをとくと味わうということなのです。

#### 5. 教育的に有益な哲学

私は哲学が教育において非常に重要だと思っています。最近では教育の場面で「生きる力」と言われますが、生きる力とは、前進する力というよりは、立ち止まってそこで踏ん張る力、モヤモヤする中でどうやってそれを抱えて折れないでいるかということ、目標を見失った時、挫折した時にそこから立ち直るの力が生きる力にほかありません。それは、明確に問題が立てられ、唯一の正解が用意された試験問題ばかり解いていたのでは身につけません。

フランスは哲学教育が充実していると言われます。高校に相当するリセの最終学年で、文系だと週に8時間、理系でも週3時間は哲学の授業があり、バカロレアという大学の入学資格試験でも、試験初日に哲学の問題を出すそうです。例えば「働くことで得られるものは何か」といった問題で4時間も時間をとって書かせます。しかし、哲学教育はいまの日本

の教育システムと折り合いが悪い。評価をしなければならぬので、点数をつけられないものは授業では扱いきれないのです。けれど、ぜひもっと哲学教育を充実させるべきです。正解が見えない問題を、これは何だと問い続けて問題を解き解きようとしていく、それが哲学の特徴であり、そういう姿勢が人生で求められるものだろうと思っています。

#### 講演後質疑応答

Q

日常の中で哲学を実践しようと思つたとして、具体的にどのような考えれば哲学をしたことになるのでしょうか。

A 哲学というと、時間の話や知覚と実在など、抽象度の高い言葉が飛び交うイメージがあると思いますが、例えば皆さんも「働くこと」によって得られるものは何かを自らに問うたことがあるのではないのでしょうか。こうしたことを考えだしたら、まさにそれは哲学の扉を開いたことになります。ありとあらゆるものに対してこれは何だろう、どういう意味なんだらう、そういう問いは発生すると私は思っています。こういう問題を抱えることが、そもそも哲学の眼差しを持つていくことになる。そこからさらに奥に入っていくのはどうしたらいいかと言え、でもなかなか問いをより深く掘っていく

な日常で時間がないし、なによりもそういう問い方がまだ身につけていない。モヤモヤしたものを抱えながら考え続けていく持久力もない。だから私はまず、教育の大事さを訴えたいのです。正解のない問題、そもそも問題が何かよくわからない問題を話し合ったり考えたりする、そういう時間を小学校の時から持つてほしいと思います。

Q

先生は論理力を鍛えることを教育現場に求めています。企業運営において、哲学者として求められることがあればお聞かせください。

A 私は論理の重要性を説き論理用語という科目を応援する立場を取っています。なぜ論理を強調するかというと、論理は誰でも身に付くからです。論理力は発想能力ではなく、厳格にきちんと言葉を使うこと。だから論理力を鍛えることは、一番ベースになることだと思っています。一方で、論理力は新しいものを生みません。論理は基本的に飛躍を認めないものです。新しいものを生み出そうと思つたらむしろ論理にこだわってはいけません。問題を詰められる限り詰めていく、それは論理の力ですけれども最後のジャンプは論理の力ではありません。目的意識や効率に縛られない自由さが新しいものを生むと思います。

企業は力をなくしていくのではありませんか。そうするとだんだん型通りのことしかできなくなつて尻すばみになってくる。京都の堀川高校では、ずいぶん前から探求という授業をしていて、生徒たちには自由な探求を促していました。すると東大進学率が飛躍的に伸びているんですね。東大に進学するというのは正解のある問題に効率よく答えることであり、自由な探究と両立しないと思つていました。堀川高校ではそれが両立するどころか促進しました。そういうことが企業でもあるのではないかと

Q

先生は論理力を鍛えることを教育現場に求めています。企業運営において、哲学者として求められることがあればお聞かせください。

A 私は論理の重要性を説き論理用語という科目を応援する立場を取っています。なぜ論理を強調するかというと、論理は誰でも身に付くからです。論理力は発想能力ではなく、厳格にきちんと言葉を使うこと。だから論理力を鍛えることは、一番ベースになることだと思っています。一方で、論理力は新しいものを生みません。論理は基本的に飛躍を認めないものです。新しいものを生み出そうと思つたらむしろ論理にこだわってはいけません。問題を詰められる限り詰めていく、それは論理の力ですけれども最後のジャンプは論理の力ではありません。目的意識や効率に縛られない自由さが新しいものを生むと思います。

#### Q

日本人はクリエイティブじゃないと言われますが、教育による差が出ていますか。

A 点数をつけなければならぬ評価システムが問題で、一番大きな問題は大学入試だと思つています。ここが変わらないと高校の授業が変わりません。点数をつけて上から合格者を決めていくのは、1点でも多く取ろうというモチベーションを与えません。そういう選抜方法は止めて、試験は最終

低限この学力まではつけてほしいという足切りを使う。そして永遠に実現しないと思つても、その大学に必要な学力があれば誰が入つてもいいのですから、あとはくじ引きにするシステムが私は一番いいんじゃないかと思つています。点数で縛つていたらなかなかクリエイティブな子にはならないでしょう。

Q

先生が哲学の学問の分野に入ろうと考えると考えられませんか?

A 東京大学に入学した時には理科一類で入学しましたが、途中ではぐれてしまい、いったん卒業してから教養学科という文系のコースの3年に学士入学しました。そこで哲学の大森荘蔵先生に出会いました。哲学を自分の問題として受け止め、それに向かつて自分の頭ひとつでぶつかっていった方で、私は大森先生の投げかけた問題があまりに面白く、家に帰つてもそれを考えて大学で大森先生に私なりに考えをおつて、でも大森先生にすぐ反論されて投げ返されるという、相撲のぶつかり稽古のようなことをやりました。そうしているうちに自分も哲学者になつてい

**朝食講演会動画の配信申込について**

当会会員で希望される方に、朝食講演会の講演動画をYouTubeにて限定公開します。ご希望の方は、下記内容を明記のうえ、メールにて事務局にお申し込みください。なお、会員限定公開動画の取扱ルールを厳守してください。

○機動隊員等を励ます会事務局メールアドレス jimukyoku@hagemashi.com

【件名】朝食講演会動画配信申込  
【必須記載事項】 a・bいずれかを記載してください。  
a ●月朝食講演会の講演動画の配信を希望する  
b 毎回の講演動画の配信を希望する

・ 氏名  
・ 会社名  
・ 会員ナンバー  
・ 配信希望メールアドレス

配信された動画は個人の利用とし、他者へ配信しません。(※必ずご記載ください)

aは配信を希望する講演会の実施月をご記載ください。  
bは配信停止時に改めてメール連絡をください。

[会員限定公開動画の取扱ルール]  
本動画の閲覧については、当会会員への限定公開を前提に講師の了解を得ております。著作権の問題などもありますので、事務局よりURLを発送した会員以外への閲覧は行わないでください。また、ご自分のYouTubeアカウントに公開で保存しますと、開示されますので、ご注意ください。

← 今月の賛助広告会員 →

日鉄鋼板(株)  
岡部(株)  
株山文  
日鉄建材(株)  
草野産業(株)  
(一社)機動隊員等を励ます会  
北海道支部

**編集後記**

9月27日、安倍晋三元首相の国葬が最高レベルの警備態勢にてつつがなく執り行われました。機動隊員をはじめ警察関係の皆さん、本当にお疲れさまでした。(励ます会事務局)